

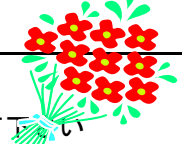


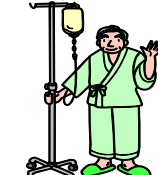
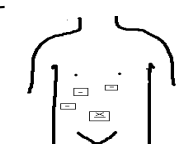

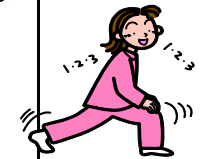


入院診療計画書（腹腔鏡下胆嚢摘出術）

（ ）様 主治医（ ） 印） 看護師（ ）

経過	手術前日	前	手術当日	後	術後1日目	術後2日目～3日目	術後4日～7日
月日							予定日（ ）
食事	食事:夕食迄 水分:夜9時迄 (飲水は麻酔科医師の指示によっては異なります) これ以降は飲んだり食べたりできません	飲んだり食べたりできません		目が覚めたら水分を摂ってもかまいません	朝から普通のご飯がきます。		発熱が無く、創の状態が良ければ退院可能です 退院おめでとうございます
活動	制限はありません	ベッドで安静にしましょう ベッドに寝たまま手術室へ行きます	ベッド上で安静にしましょう 膝を立てたり寝返りをうったりできます	トイレ迄歩いてみましょう	制限はありません。 院内は歩行できます。		
清潔	手術するところの毛を剃った後お風呂 (シャワー) に入ってください	朝起きてから洗面、歯磨きを済ませておいてください		体を拭きにきます 着替えも行うので準備をしておいてください	手術後2日目に傷の所に入っている管を抜きます (状態によっては異なります)	お腹の管が抜けたら入浴できます。 その他管がある場合は看護師に相談して下さい	
処置	 バスタオル1枚準備してください 看護師にて手術するところの毛を剃り、へそのうじをいします 夜9時:ご希望時安定剤を飲んでいただきます	手術着に着替えていただき、点滴を始めます (術衣は看護師が持ってきます)  手術室入室前お知らせしますのでトイレを済ませておいてください。注射をします (注射は麻酔医の指示によってはしない場合もあります)	夕方 抗生物質の点滴をします 点滴は明日の朝迄続きます 痛みが強い時は痛み止めをします 遠慮なく申し出て下さい 手術後 傷の所へ細い管が1本入ってきます 酸素吸入は医師の指示まで行います	血液検査とレントゲン撮影があります ガーゼ交換があります 	手術後2日目に傷の所に入っている管を抜きます (状態によっては異なります) 看護師より退院後の生活の注意点についてお話があります (4日目以降)	退院おめでとうございます 入院費は午前中に計算し連絡します。 会計が済みましたら詰所で診察券をお渡しいたします。 退院しても規則正しい生活を心がけ、少しずつ体をならしていきましょう。手術後の制限は特にありません	会計窓口 
説明	主治医・麻酔科医より手術や麻酔について説明します。術前訪問のため手術室の看護師がお部屋に伺います	入れ歯、時計、メガネ、補聴器などの金属類ははずしてください 家族の方は手術室に入るまでにおいでください 手術の時は手術室待合室 (3階) でお待ちください	傷の管が抜けないように注意しましょう	頑張って歩きましょう 			

この計画書はおおよその経過をお知らせするもので、場合によっては変更になることもあります。

(患者・家族)様サイン:

健康保険人吉総合病院 2008年7月改訂